Nutanix Karbon：効率性を備える1-クリックのKubernetes

KARBONの主な特長

Kurbernetesプラットフォームの容易な導入：

- 高可用性に対応：マルチマスターコントロールプレーン
- パーシステント（永続）ストレージのサポート：Volumes/Files用のCSI（コンテナストレージインターフェイス）
- 監視、ロギング、アラートの連携

Kurbernetesプラットフォームの容易な運用：

- ノード上のOSおよびKarbon Serivceを停止することなくアップグレードが可能
- オンデマンドでKurbernetes workerの拡張と縮小対応が可能

Kubernetesプラットフォーム管理における運用上の課題

コンテナは、IT顧客から大きな関心を集め、急成長している技術です。Googleをはじめとする多くのハイパースケールなWebやSaaSプロバイダーが、そのインフラストラクチャー全体をコンテナで稼動させるなど、既に多くの業務環境でコンテナが活用されています。コンテナはすでに幾つかのウェブカンパニーにおいては大規模に導入されていますが、それ他の市場においてはまだ導入の初期段階にあります。商用製品はまだ市場において成熟段階にはなく、パブリッククラウドのコンテナサービスもまた同様です。ほとんどのコンテナのエコシステムはオープンソースである一方で、市場の成長は大部分は商用サポートのソリューションもしくはサービスによるものです。

加えて、IDCは「コンテナによる構築と展開は今後の5年間で企業およびその他の大規模な組織において非常に高い割合での成長が予測されています。」と述べています。

Cyxtera社は、初期の段階からのKarbonテクニカルプレビュー顧客ですが、既にKarbonによって、その業務の俊敏性を大幅に向上させています。SRE担当のシニアディレクターであるZach Hilliard氏は、次のように述べています。「NutanixのKarbonを使用すれば、Kubernetesクラスタを数分で導入することができます。Karbonが登場する前には、このプロセスは複雑で多くの手間と時間を要するものでした。現在では、業務の俊敏性を格段に向上し、開発者にオンデマンドでコンテナを提供できるようになりました」

多くの企業がNutanix上で、そのままの（オープンソースの）KubernetesやPaaS / CaaS（Platform as a Service / Containers as a Service）ベースの、Kubernetesディストリビューションを稼働させています。しかし限られた予算に加え、これらのプラットフォームの運用負担は高く、さらにPaaSやCaaSという形態により、その管理、インフラストラクチャー、運用における新たなサイロが、知らぬ間に発生するという結果になっています。お客様は、コンシューマーグレードのデザインを持つコンテナやKurbernetesを求めています。Kurbernetesの稼動やアップデート、サードパーティのコンポーネントやツールとの連携に向け、専任のDevOpsやSREチームに投資することを望んでいるわけではありません。

NUTANIX KARBON

Nutanix Karbonは、プライベートクラウドでのターンキーのキュレーションを実現する、エンタープライズグレードのKurbernetesサービスとして、容易なKubernetesのプロビジョニングや運用、そしてライフサイクル管理を実現します。Karbonによって、高可用性を持つKubernetesクラスタを容易に導入し、Webスケールなワークロードを稼動させることができます。

NUTANIX™
YOUR ENTERPRISE CLOUD

©2019 Nutanix, Inc.All Rights Reserved

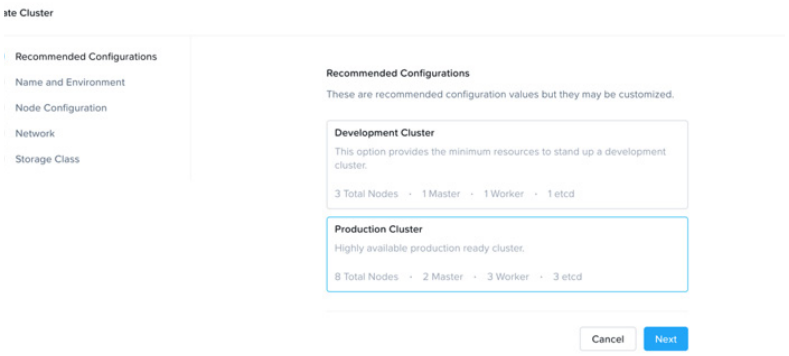
Nutanix Karbonによって、パブリッククラウドのシンプルさとパフォーマンス備えた、プライベートクラウドKurbernetesソリューションを構築することができます。また、Nutanixが提供する全てを完備したCloud Nativeソリューションの一部として、ストレージ(Volumes/Objects/Files)、データベース自動化機能(Era)、そして高度な監視機能(Epoch)を包含しています。開発者は、Karbonを使用することで、インフラストラクチャーの複雑さを意識することなく、ネイティブなKubernetesのエクスペリエンスを、無料ですぐに手にすることができます。Karbonは、全てのAOSソフトウェアエディションに含まれています。

高可用性のサポート、マルチマスターコントロールプレーン、CSI経由のNutanix HCIプラットフォームが提供するブロック(Nutanix Volumes)およびファイル(Nutanix Files)、Nutanix Objectsが提供するオブジェクトストレージ、さらに、統合的なモニタリングやロギング、アラート機能を提供するNutanix Karbonによって、高可用性を持つKubernetesクラスタを容易に展開することができます。

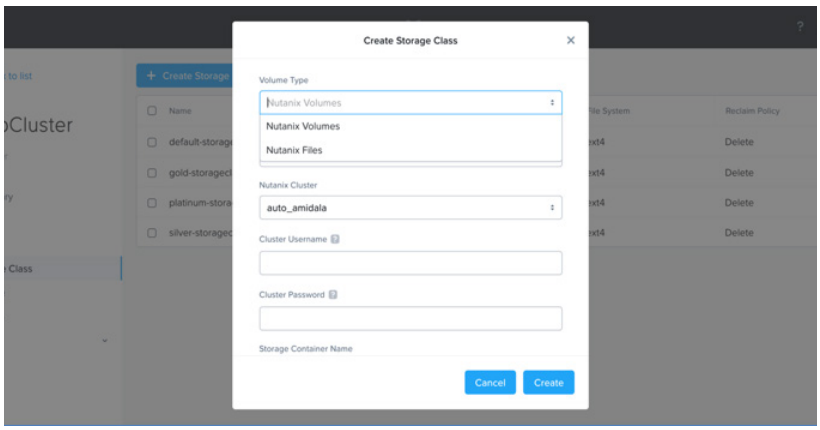
Nutanix Karbonはまた、ノード上のOSやKarbonサービスを停止せずにアップグレードしたり、オンデマンドで拡大・縮小することが可能です。これによってお客様は、Kurbernetesプラットフォーム上のWebスケールなワークロードを、容易に運用できるようになります。

Karbonは、Kubernetesの運用をあらゆる面でシンプル化します：
初日：インストール
2日目以降：設定と運用、最適化、コンプライアンス、アップグレード、パッチの適用。
Karbonの1-クリックKubernetesによって以下を実現：

- 推奨設定に従ってクラスタを生成することができます。Kubernetesプラットフォームの容易なインストールと導入が可能です。

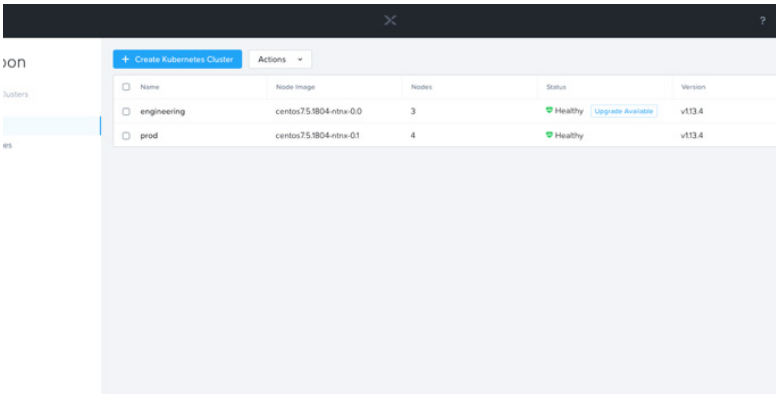


- ストレージクラス。CSIを使ってVolumesやFilesにアクセスできる、コンテナ化アプリケーションのための統合パーシステントストレージです。



©2019 Nutanix, Inc.All Rights Reserved

- アップグレード可能なクラスタの一覧。ノード上のOSとKarbonを停止させずにアップグレードすることが可能です：ダウンタイムなしでのアップグレード。



Karbonを利用することで、開発者はネイティブなKurbernetesのエクスペリエンスが得られるだけでなく、Nutanix EraによるDBaaSや、Nutanix Epochによるアプリケーション監視機能など、Cloud Nativeソリューション/Nutanix HCIプラットフォームが提供する、あらゆる機能を活用できるようになります。

企業は、Nutanix Karbonによって、その俊敏性と効率性を最大限に高めることができます。さらに重要なのは、インフラストラクチャーの管理に必要となる、専用のリソースを用意する追加費用が不要になり、日々の監視作業の負担が低減され、Kubernetesクラスタの稼動時間を拡大できる点です。ITチームは、Karbonを利用することで、ビジネスそのものに注力し、イノベーションに向けた時間を拡大することが可能となり、価値提供までの時間を短縮することができます。一方開発者は、高速で効率的なKubernetesのエクスペリエンスを得ることができます。

NUTANIX™
YOUR ENTERPRISE CLOUD

www.nutanix.jp
Email info-jp@nutanix.com

©2019 Nutanix, Inc. All rights reserved. NutanixはNutanix, Inc.の米国その他の国における商標です。
その他の社名、製品名、ロゴ等は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本書に記載した情報は、予告なしに変更される場合があります。